

施 工 証 明 書

<お客さま>

様

当社が施工いたしました電気設備について、関係諸法令に適合した施工であることを証明いたします。

サービス区		お客さま番号		契約種別		申込種別	
[施工電気工事店]							
証 明 者	所在地		電話番号		登録（届出）番号		福井 県電気工事工業組合登録番号
	[主任電気工事士] 氏名		氏名		氏名		
	氏名		氏名		氏名		
	氏名		氏名		氏名		
第一種・第二種 免状No.		免状No.		免状No.		免状No.	
証 明 設 備	契約種別	電灯・電力・深夜・臨時			契約容量		電気方式
	工事種別	新設・増減設・変更・その他					相 線式 V
	お客さま (被証明者)	市 郡					氏名
	所在地 (住所)	市 郡					電柱No.
	工事着工	年 月 日		工事完了	年 月 日		送電
	年 月 日			年 月 日		仮送電	
	年 月 日			年 月 日		年 月 日	

※証明する設備の範囲は、別添の設計図(配線図)に示す電気設備です。

自主点検		お客さまへの引き渡し前に、電気設備の技術基準（省令）に沿った設備であることを以下の通り確認いたしました。					
点 検 項 目		結果	点 検 項 目			結果	
1	絶 縁 (配 線)	回路の絶縁抵抗は十分か	6	配 線 器 具 (材 料)	必要箇所に漏電遮断器を取付けてあるか		
2	絶 縁 (機 械 器 具)	機械器具の絶縁は十分か			漏電遮断器のテストをしたか		
3	配 線 (屋 内 配 線)	使用電線は適切か	7	配 線 器 具 (そ の 他)	漏電遮断器の取付は適正か		
		配線方法は適正か			モーターの保護装置は適正か		
		充電部が露出していないか			開閉器の容量、取付方法は適正か		
4	配 線 (そ の 他 配 線)	電線と他物の離隔は十分か	8	接 地 工 事	充電部が露出していないか		
		ラス・トタン貫通部の防護は十分か			器具は破損していないか		
		使用電線は適切か			器具は正しく取付けられているか		
		配線方法は適正か			接地は取付けてあるか		
5	コ ー ド 配 線	充電部が露出していないか	9	そ の 他	接地線の保護等工法は適切か		
		電線と他物の離隔は十分か			接地抵抗値は適切か		
		ラス・トタン貫通部の防護は十分か			引込小柱の施設は適切か		
5	コ ー ド 配 線	屋内配線にコードを使用していないか	10	端 子 締 付	単三開閉器類の端子締付けは良いか		
点検実施者		点検実施年月日		絶縁抵抗値 測定記録		設計図当該箇所に直接記入	
		年 月 日		接地抵抗値			

※自主点検は電気工事業法による規制はもとより、施工時の見落とし作業、手直し作業の防止を図り、工事品質を向上させるために行っております。

お客さまが電気設備を新設、変更したときには、北陸電力送配電または国に登録された調査機関が、電気事業法（57条他）に基づき、電気設備の技術基準に適合しているか調査します。調査の結果は、「お客さま電気設備安全調査のお知らせ」に記載されております。